

昨年はポールTOウインで初優勝した相性のいいサーキットですので期待が高まりますが木曜のプラクティスでブレーキトラブルでグラベルに突っ込みフロント周りが壊れます。修復しますが原因を追究するのに制御系が駄目らしく深夜まで作業が続きます。



#### 4月28日金曜日 公式練習

朝一のフリー走行1本目は晴れ。AM9時半時からコースイン。Aドライバーの村上がまずはチェック走行して問題なし。脇谷はクラストップタイムで順調なスタートです。今回もN1、パーティーレースに参戦中の杉野選手を来季の参戦に向けてテスト&練習をさせました。2本目は決勝想定で走りますが村上がクラストップタイムで後はドライバー交代と給油を繰り返してスタッフみんなで作業を確認して大きなトラブルなく終了。



#### 4月29日土曜日 公式予選日

AM9時からの予選ですがまずはAドライバーの村上がアタック。昨年の記録タイムを上回る1分38秒224でクラス1位。Bドライバーの脇谷も冷静にアタックして合算タイムでクラス1位になりポールポジション獲得です。 **予選 ST5クラス13台中1位 コースレコード**

#### 4月29日土曜日 決勝

決勝は予選と同日のPM2時過ぎからということでメカも準備に大忙しです。決勝前の8分間のフリー走行で雨が降り出します。このタイミングでかあ、と運に見放されたと思い、覚悟を決めた10分後天は明るくなり快晴。スタートドライバーは村上が担当。序盤はストレートスピードに劣るので何としても混戦を避けて差を広げたいと思いシグナルオフで3時間のレーススタート。完璧なスタートで1位を守り、あとは徐々に後続との差を広げて1位で脇谷選手にドライバー交代。安定したラップを刻んでしっかりと1時間10分のスティントを走りきり、最後は村上が1時間を走ります。コースインしてしばらくは後続との差を広げる為に予選モードでアタックして1分のマージンを作り上げます。そこからは後続との差を確認しながら燃費走行に切り替えてマシンを労わりながら2位に1周差を開けてのポールTOウイン。本当にスタッフの確実な作業とドライバーが頑張った結果です。

**決勝 ST5クラス13台中1位**



#### 総括 チームオーナー兼ドライバー 村上

ライバルも強くやりづらくなるかと思ってましたが、昨年に続き優勝できたのは素直に嬉しいです。自分達の良さが最大限に生かされたレースになりました。年間6戦中で初戦を3位、2戦目を優勝ということでき素晴らしいスタートが切れたと思います。オフの期間にテストが出来た結果だと思います。ここからは地方の小さいチームですので事前テストもあまり出来ず厳しい戦いになります。皆様のサポートで勝利に近づくことになりますので、ぜひ応援よろしくお願いします。

